

学生生涯学習だより

No.20
平成28年(2016)12月15日発行
発行・編集：市民学習支援課
公民館報 NO.722
図書館だより NO.450

飯山の遺跡



▲墨書土器(上野遺跡出土)

墨書土器

平安時代になると、土器に文字や記号などが墨で記された「墨書土器」が遺跡で見つかるようになります。一般に集落内から出土する墨書土器に書かれている文字は、信仰的な性格が強いとされていますが、人名・地名・数字などいろいろな内容のものがあります。墨書土器の発見によって集落内に文字を理解・書写できる人物が居住していたことを示しています。飯山市内では、上野遺跡(常盤地区)・北原遺跡(柳原地区)・長者清水遺跡(岡山地区)・トノ池南遺跡(岡山地区)・屋株遺跡(瑞穂地区)などで発見されています。土器に書かれている文字は一字のものがほとんどです。

飯山市公民館 ☎62-3342
市立飯山図書館 ☎62-1118
飯山市美術館 ☎62-1501
いよいよ女性センター ☎62-0543
飯山市ふるさと館 ☎67-2030

飯山公民館 ☎62-3342
秋津公民館 ☎62-2330
木島公民館 ☎62-0555
瑞穂公民館 ☎65-2501
柳原公民館 ☎62-5562
富倉公民館 ☎67-2136
外様公民館 ☎62-1029
常盤公民館 ☎62-3200
太田公民館 ☎65-4579
岡山公民館 ☎69-2010

まちがこんな風になったらいいな

テーマを「地域資源を活かしたまちおこし」新幹線飯山駅を起点とした市街地の活性化」として、本町・仲町・上町商店街を中心にフィールドワーク、その情報をもとに新幹線効果で誘客が見込まれることを踏まえ「まちがこんな風になったらいいな」について考え合いました。地域資源の活用を大事にしたまちおこしについて参加者ともども学ぶことができました。

参加者からは、普段気が付かない視点からの貴重なお話をいただいたような感じがしています。

資源の持つ可能性をもっと引き出せ

「寺のまち」をもっと活かせるのではないか。「寺のまち」の魅力・可能性をもっと引き出す

せそうに思える。お寺に自由に出入りできることはよきでもあり、マイナスでもある。寺巡りを更に楽しんでもらえるよう、「寺のまち」の特徴・魅力を強調していく、価値を高めていくといった更なる可能性を秘めているように思える。

その上での景観づくりも大事である。今の遊歩道は分かりづらい、狭い。歩いて楽しい、気持ちの良い遊歩道の整備が求められる。

寺のまちを象徴するような、シンボリックなものが欲しい。たとえば、現在修理中のNTTの大きな鉄塔。大きくてまちのどこからでも見える。活用できないか。

「寺のまちいいやま」を象徴するもの。正受庵の「雲水」像がああ大きなサイズで、あの位置に立っていたらどうだろう。

雪のまち「いいやま」をプラスの方向で伝えたい



雁木通り、ジャンプ台はじめ、雪をイメージさせるものが多い。雪は、飯山のイメージを強調するもののひとつである。

冬囲いは、「雪国いいやま」の文化であり、芸術である。

う。寺のまちいいやまを印象づけ、飯山を訪れるひとたちの目を引くことは間違いないだろう。

田舎の魅力が売り

新幹線飯山駅を降りてもお店や食堂がない、何もないことが話題となる。が、都会と同じような、駅を降りたら何でもあるというのではなく、逆に「田舎」を前面に出して売りにしていく。そこに魅力を見出す。

飯山駅を降りたら、周りに「リング園」が広がっている。他のどこの新幹線駅にもない景観であり、魅力がある。

「飯山の方言も魅力的。方言でもてなす、方言で交流するような場を設けていくこともいいだろう」「いいやまには素晴らしい祭りの文化がある。その魅力を発信したい。」そんな声もいただいた。

広小路界隈を「いかにも観光地」にしよう！

復活教会と広小路界隈の存在は面白い。元氣のある商店主たちを含めその活性化を目指す取り組みが行われているが、更にその景観等を含めて「いかにも観光地」といった街並みにしていきたい。

今年は親子など幅広い世代が参加

ふるさと再発見講座「いいやまふるさと母の味」

11月22日(火)、今年度最終回となる「いいやまふるさと母の味」が飯山市公民館で開催されました。今回はおせちの定番「きんとん」「黒豆煮」「ごぼうの太煮」「昆布巻き」を学びました。

手間はかかるが難しくはない！

黒豆煮や昆布巻きは、「難しそうだからこれまで作らなかった」と参加者の方々と。ところが、どの料理も時間は1日2日かかるが、手順自体はそう難しくなかったと皆さん感じました。黒豆は、沸騰した調味液に入れすぐに火をとめ一晚置く、翌日ことごと3時間ほどかけて煮込むといったもの。昆布巻きも、ごぼうの太煮も、下ごしらえ含め実は思っているよりも簡単だったのです。荷崩れせず、色つやよく、よりおいしく作るためのコツを学びました。

「おせち」は新年を迎える家族の中心にある料理。一品でもいいので、手作りのものをお正月の食卓に並べてほしい」と講師も話していました。



人気の講座、幅広い世代へ

5年目のこの講座ですが、今年は親子(小学生とお母さん)や男性、20代の若い世代の参加が見られました。老若男女問わず皆さんの方が飯山の郷土料理に関心を持ち、学んでみようという思いでいることを嬉しく思いました。小学生がいる班の参加者の皆さんは、子どもにペースを合わせ、楽しく料理をするという光景が見られました。食育だけでなく、人と協力して行うことの大切さ・楽しさも学べたのではないのでしょうか。

食事処がお休みどころになつていいる現状下、訪れた人たちがちよつと体を休めることができる場所を準備することが集客につながるだろう。ここ広小路から発信したい。

本町商店街組合理事長さんの今後の本町のまちおこしについて、ケーキ屋さんがありレストランがあり、カフェがありといった飲食店の出店が重要で構想の中にあると話された。



また、参加者のお一人が市街地を巡る中でフランス料理店J庵で食事をされ、地元食材を活かしたおいしいお店として口こみから市外からの

中・高生の姿が見える商店街

お客様が多いそうだと嬉しいお話をお聞きできた。商店街にラジオが流れていたが、ローカルなラジオ番組とし、地元の話話を流す、商店街が話題となるようなことを流すと面白い。という声もあった。

すぐ近くの高橋まゆみ人形館を訪れるたくさんの人たち、お隣の寺町を巡る人たちが、この広小路から本町商店街をいかに観光地とすることで、楽しく立ち寄れる場になつていけそうである。

こんな飯山にしたいことの一つに、「若者を軸としたまちづくり」を提案したい。中学生、高校生の姿がまちの中に見えない。淋しい。

地域人教育が今言われる。若者を地域の担い手として育てていく、若者を巻き込んで地域の中で地域の人たちと活動をとにもする、その中で、若者が地域人となつていく。そのことが、中学生が学校の帰りにちよつと商店街に立ち寄る姿、商店街の人たちと気軽に話のできる高校生の姿など、元氣な活気のあるまち「いいやま」につながるっていくのではないか。

最後に、講師の向井先生から3点についてご指導をいただいた。

その1:地域おこしに向けた課題の共有をどうしていくか。学習会を通して、丁寧なコミュニケーションを取り、互いの違いを活かしながら、共通性を見出し繋がりあつていくことが大事である。

その2:何をどう活かすか。らしき、風土、文化といった資源、その固有性に気付くこと、意識化を図っていく。そして、それら一つの点を、点から線へ、線から面へつなぎ合わせ相乗効果につなげていくことが資源を活かすうえで大事である。

その3:人をどう育てるか。いいやまには職人さんがたくさんいる。発信する人がたくさんいる。希望である。活かすうためその技術の共有をどう図っていくのかを大事に考えたい。

若者の視点も重要。若者にとつて、「おてこ」でない、主体的に関われるものを地域の中に創ること。若者が地域から認められる経験を積み重ねていくことが、若者が地域の見方を変えていくことになつていく。〈文責 飯山市公民館長 田中好二〉

飯山に「歓喜の歌」響き渡る

飯山市文化交流館なちゅら開館記念市民第九コンサート



11月27日(日)、飯山市文化交流館なちゅら開館記念市民第九コンサートが、なちゅら大ホールを会場に開催されました。

ソリストの皆さんによるスペシヤルプログラム、オペラアリアコンサートでは、5つの演目が披露されました。オーケストラの演奏に乗せての「アリア」や「デュエット」は、めつたに聴くことができないもので、観客の皆さんはその歌声に魅了されていました。

第九では、市内の合唱団を中心に近隣市町村から参加した総員は150名を超え、世界を舞台に活躍する増田^{ました}一輝氏の指揮のもと、日本のトップブレイヤーなどで構成された東京アカデミック管弦楽団をバックに素晴らしい歌声がなちゅらに響き渡ると、ステージの高揚感が会場全体に伝わり感動の渦となりました。

最後のアンコールでは、本年9月に市民交流姉妹都市宣言を行った大阪市から合唱団22名がかけつけ、会場全体で「ふるさと」を合唱。市民コンサートの成功となちゅら開館を祝いました。

地域の子どもは地域で育てる

とがりっ子通学合宿

太田公民館では今年も11月6日(日)午後から8日(火)夕方にかけて2泊3日で実施しました。「通学合宿」とは、かつてのように家庭内で子どもの仕事がない現代に、異年齢集団での共同生活を通じて協力しあう心を育むとともに、基本的生活習慣の確立や日常生活に必要な生活技能を習得しながら、子どもの社会力や生きる力を向上させることを目的とし、県下で取り組まれています。

今回の参加者は昨年参加した3名を含む6年生9名、5年生6名の計15名でした(男子5名、女子10名)。

通学合宿での約束「テレビ・ゲーム、マンガなど二人で楽しむものを持ち込まない」

通学合宿では、テレビもゲームもマンガもありません。空いた時間は、昨年に続いて、地元の水野真夢さん、永遠さんにレクレーションを行ってもらいました。水野姉弟から教わるレクを通じて参加児童の緊張が和らいでいき、賑やかな声が広がりました。普段、家に帰るとテレビやゲームで

過ごす子どもたちにとつて、大勢の仲間と一緒に過ごす体験は、テレビやゲームよりも楽しかったのではないでしょう。この体験を通じ、水野姉弟のような、10歳くらい年上の人と接する中で、親しみと憧れを抱いてくれていれば幸いです。

家庭で自分の食器を洗っているのは15名中2名

レクレーションのあとは、夕食作りの手伝いや食後の食器洗いに関わってもらいました。普段は家族が準備から後片付けまでをやってくれたため、子どもたちは待つだけのことが多いようです。どこまで子どもたちに関わってもらうのか。これが課題でした。子どもと大人、一緒に考えて考えました。「誰が夕食を作るの。」「そんなの、大人じゃないの。」「今回、子どもたちが成長する大きな場面でした。みんなで話し合います。」「なかなか自分の思ったことが発言できません。最終的には、班を決めて役割を持つてやることになりました。3日目の朝、一人もソファアに



座っていることなく、自分から仕事を探しに行くようになりました。通学合宿での共同生活で、皆を思いやる気持ちが出たのだと思いました。最終日には2日目の夜に書いてもらった作文を一人ひとりが保護者も同席するなかで朗読し、村松太田公民館長から修了証書を受け取り、終了しました。参加者からは「家ではあまりお手伝いをしないけど、集団生活で準備と片づけをしつかりやれたのでよかった。」「食事の後の片づけや、行動するときなどにみんなで協力して、仲よくできたのでよかった。」「などの感想が聞かれました。

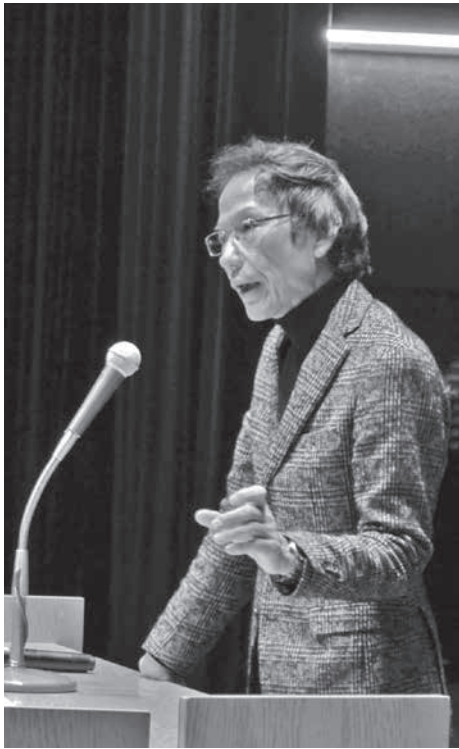
姜尚中講演会「〈共生〉の作法を求めて」

12月3日(土)姜尚中さんをお迎えして、文化交流館なちゅらで、飯山雪国大学文化講演会が開催されました。

世界は分断の作法

災害から7か月。熊本の震災が忘れられている現実。

そして、世界は分断の作法に満ち人と人とが結びつき共に助け合うことが大事なのに、現実人は人と人を分断させ、その間に確執を生み憎しみ嫌悪感を生むといったネガティブな関係を創り出している。今の時代の世相の中に生き続け、世間の中に作法として生きて人々のものの見方や考え方に反映されている。共生の作法が建前の世界になつてしまっている現実がある。



物事の光と影を見る

文明は天然・自然に抗う力により築かれる。逆にその抗う力は自然の力によつて壊される。

日本のエネルギー政策。石炭から原発、そして福島事故まで、エネルギーに人はどうにかかわったのか。そこが見えない。石炭から原発までのエネルギー、形は変わってもその根底を流れる一貫した考え方は同じである。それは何か。それは人がそこに見えてこないということ。三井三池炭鉱はなぜつくられたのか、用済みの労働者はどう扱われたのか、その後、町はどうなったのか、光の部分だけに目を向けることなく、光と影を見ることでないと明日が見えない。

身の丈で生きる

今の日本は100年前の日本と似ている。著書「三四郎」の中で、車中で知り合った男性とこんな会話を交わしている。「日本はもつとよくなるでしょう」と言われ「いや、日本は減るでしょう」と。日本は走り続けてきた。無我夢中で働き続けてきた。漱石は、それでは人間は持たないよ、身の丈で生きることが大事だと言いたかったのだ。身の丈で生きることには、厳しい現実もあるが、だからこそ私た

地の力で生きる

ちは次の時代に「身の丈で生きる」地域社会を残したい。市場経済では引き出せないものがある、市場経済の価値体系では計れない豊かさを実感できることなのだ。

もう一度足元を見直そう、これからは地域がキーワード。地域がどうなるかが日本の未来を決定する。

「地域」は5つの要因から成り立っている。i 自然・風土 ii インフラ iii 経済と人々の暮らし iv 文化と伝承 v 愛郷心。

そして、この5つのファクターがあれば地域は存続できる。今の最大の問題は、人口減少、少子化・高齢化、生活を支える経済をどうするかである。今までのように外部発注でいいのか。大企業を誘致し雇用を確保するといったカンプル剤を打つような形で地域経済に活力を与えるのは、長い目で見れば持続可能な地域経済は難しい。

抜本的に地域の経済を考えることが大事である。九州で一番大きな温泉地として集客のある湯布院。昔湯布院は米軍基地、風紀が乱れていて人が寄り付かなかった場所を

あそこまで変えた。我々に対して不可能だと思われていたことがやり方次第で可能になることを教えてくれる。

今早急に私たちがやらなければいけないことは、地域が抱えている遺産がどれだけのものなのか、地域が持っている風土や伝統はどういうものなのかを再発見することである。こういった自然があり、エピソードがあり、ストーリーがあり伝統があるのだということを、若者も巻き込んで確認し合うことが重要だ。

.....

姜さんからは、これからの日本が目指す姿をお話しいただきながら、我がふるさといいやまに応援歌をいただけだ。

独特のロケーションを持つ「いいやま」。これからの日本を占う、いわばある種の試金石に立っているのではないかと、日本の将来を占う重要な場所と言えるのではないかと。「いいやま」をもう一度発見する。そういう催しやプログラムを創りたい。そこに自ずからいいやまの持続可能な地域としての生き方が見えてくる。

(文責：市公民館長 田中好二)

保育サービス講習会 受講生募集！

この講座は、自宅で子どもを預かり保育したり、または子どもの自宅に出向いて保育するなど保育サービス活動を行いたいと考えている方が対象です。

子育て支援に必要な基本的知識・技術を習得して、地域の子育てに役立ててみませんか。

○講習日程：1/27(金)～3/3(金) 計6日間(24時間)

○会場：いいやま女性センター未来
飯山市しろやま保育園

○対象者：飯山市在住または在勤の方

○全課程を修了すると…

- ・女性労働協会から修了証授与。
- ・飯山市ファミリーサポートセンターの提供会員に入会可能。

○定員：15名(先着順)

○教材費：3,000円

【カリキュラム内容】

期 日	講習内容
1/27(金)	・開講式 ①心の発達とその問題
2/2(木)	②小児看護の基礎知識
2/10(金)	③身体の発育と病気 ④子どもの世話
2/17(金)	⑤子どもの遊び ⑥安全・事故
2/24(金)	⑦子どもの栄養と食生活 ⑧保育の心
3/3(金)	⑨保育サービスを提供するために ・閉講式

託児もあるので子育て中のお母さんも大歓迎です♪

- 申込期間：1月6日(金)～23日(月)
- 申込先：いいやま女性センター未来(62-0543)へ
平日9:00～17:00 土曜9:00～12:00

※託児あり(要予約)

女性センター未来キャリアアップ講座

調剤薬局事務に挑戦しませんか

調剤薬局事務講座 受講生募集

医薬分業が進み、調剤薬局で院外処方された薬を受け取ることが多くなりました。調剤薬局事務とはその際の受付業務、会計・事務関連業務、保険請求業務などが主な仕事です。

本講座は、調剤薬局事務の業務に即した知識を学びます。接遇マナーから調剤報酬に関する専門知識までを学習し、修了試験に合格すると「調剤報酬請求事務技能認定(一般財団法人日本医療教育財団)資格を取得することができます(国家資格ではありません)。

○日程

2月16日、23日、3月2日、9日、16日、23日、30日(全て木曜日)13時から16時

○場所：いいやま女性センター未来 学習室

○講師：ニチイ学館専任講師

○対象者：飯山市在住または在勤の方で全日程受講可能な方

○定員：16名(定員になり次第締切)

○受講料：10,000円、材料費：3,601円、認定料：3,000円

○持ち物：筆記用具、電卓

- ・募集期間：平成29年1月4日(水)～1月20日(金)
(平日9:00～17:00、土曜日9:00～12:00)

- ・申込み先：いいやま女性センター未来(☎62-0543)

その他：託児があります。希望される方は申込時にお申し出ください。



スペイン風ハモンセラーノ生ハム作り【全4回】受講生募集

血抜きから塩漬け、塩抜きまで一から手作りで、一年かけ熟成させるため、完成までには管理が大切になります。以下の点をご理解いただいた上でお申し込みください。

・重さ約11kgの豚のモモ肉(原木)一本を使用します。・保管場所は、茶の間や台所でも管理可能です。

・乾燥の際、虫(ハエ、かつおぶし虫など)がつかないように不織布で覆う。

◆講師 佐藤 明夫 氏

◆日程 1/25、2/1、2/8、2/15 各水曜日、2/20(月)15:30 飯山市公民館にて引き渡し

◆時間 9:00～11:00 ◆場所 飯山市公民館料理室 ◆受講料 800円 ◆材料費 11,000円

◆定員 15名 ◆持ち物 筆記用具、エプロン ◆対象者：飯山市在住または在勤の方

◆申込期間 12月20日(火)～1月11日(水) ◎申込先 飯山市公民館(☎62-3342)【※1/25(水)11:00～12:00の時間、以前に参加された方で肉の状態を確認されたい方は、お持ちいただければ講師が確認、アドバイスします。】

飯山市ふふきと館



「ぼく、この汽車、知ってるよ！」

SL展イベント「SL模型が走ります！」

11月12日(出)、13日(日)、19日(出)・20日(日)の4日間にあたり、「飯山線SL展」関連イベントとしてSL模型走行会が開催されました。蒸気機関車をはじめ、飯山線をつぎつぎと走る姿に、見学の皆さんから感嘆の声が寄せられました。

「(車両の前後に)電気もついて、すぐリアルでびつくり。」
「子どもに引つ張られてきたけど、大人の方が夢中に。」
「飯山線でいろんな車両に乗ったときのことを思い出します。」

4日間の参加者は、289名にのぼりました。おいで頂いたたくさんの方、運転・解説・車両整備・保線など各担当にてご協力いただいたスタッフの皆さん、ありがとうございました！

ふるさと館

年末年始休館のお知らせ

12月29日(木)～1月3日(火)は休館となります。よろしくお願いいたします。

◆開館時間 9時～17時

◆休館日 月曜日(月曜が祝日の場合は火曜日)

◆入館料 一般200円(市内小中学生無料)

◆お問い合わせ ☎62030

飯山市美術館

ロビー&ギャラリー展示替えのお知らせ



▲武村次郎『櫻雪景』1984年

飯山市美術館では「馬場剛史挿絵作品展」が好評のうちに終了し、ロビー&2Fギャラリーでは展示替えが行われました。当館所蔵作品の中から、瑞穂出身の画家 佐藤武造(1891～1972)の絹絵や水彩画、木島出身の村山弘(1933～2012)・夫人が飯山出身の縁で北信濃の風景を好んで描いた武村次郎(1936～2000)の油彩画などのコレクション展示となっています。ぜひご覧ください。

※年末年始 休館のお知らせ

12月29日(木)～1月3日(火)は休館となります。

◆開館時間 9時～17時(入館16時30分まで)

◆休館日 月曜日(月曜が祝日の場合は火曜日)

◆入館料 一般300円(市内小中学生無料)

◆お問い合わせ・申込先 ☎62-1501

飯山市成人式協力員大募集！！

平成29年度飯山市成人式(8月15日開催予定)に先立ち、成人式該当者(H8.4.2～H9.4.1生)の皆さまの中より協力員を募集します。詳しくは飯山市公民館☎62-3342までお問い合わせください。お待ちしております。

募金ありがとうございました。

飯山雪国大学姜尚中「〈共生〉の作法を求めて」の時に合わせて開催した熊本地震災害募金は97,506円が集まりました。ご協力いただきありがとうございました。募金使用方法などは来月号以降で報告させていただきます。





飯山

◆本年の老燃教室終了

4月12日(火)から、前期8回・後期8回の計画で始まりました老燃教室が11月22日(火)に最終日を迎え閉講式が行われました。閉講式では、皆勤賞11名、精勤賞(1回欠席者)8名に中野館長から賞状と記念品が贈られました。



来年も開催しますので、ご参加お待ちしております

また、前期・後期の各4回以上の出席者38名には修了証が交付されました。修了証が5枚になった方々7名に記念品が贈られました。

アケビ蔓に細い針金と接着剤を使って、松ぼっくりやどんぐりなど身近な材料を主に利用して作成しました。
材料を思い思いにリースに散りばめ、個性あふれる作品ができあがりました。

富倉

◆秋の茶話会

11月11日(金)富倉公民館にて23名の参加者で開催しました。茶話会では介護保険の制度説明会がありました。



楽しい時間となりました

◆県境観音像雪がこい

11月26日(土)新潟県妙高市長沢地区と、共同作業により国道292号線県境の観音像・地藏尊像の雪がこいが行われ、両地区の交流会が実施されました。

◆道祖神祭り

・期 日 1月15日(日)15時
・場 所 富倉公民館

この教室は、「老いてさらに元気に燃えあがる」を基本目標として、毎回、いろいろな分野の方からのお話を聞き、保育園・幼稚園児との楽しい交流、懐かしい童謡の歌声、楽しい軽スポーツと、元気に活動する有意義な教室でした。

◆小学生新年書初め会

「書初め」を通して児童が新年にあたり、自分の心をより明らかにして、1年の良いスタートができる契機とするため実施します。

冬休み宿題の書初めと、公民館からの課題に取り組んでいただきます。新年もみんなで楽しく書きましよう。

・期 日 1月4日(木)
・時 間 9時30分から12時
・場 所 飯山市公民館2階講堂
・対象者 飯山小学校の3年生から6年生
・定 員 25名
・申込方法 対象者には既に学校を通じてチラシを配布してあります。

木島

◆パン作り教室

11月26日(土)ふつくら工房ふるさとにご指導いただき、小学生から大人16名がパン作りを体験しました。

あんパン、ハムパン、チョコレートパンなど5種類のパン

外様

◆外様公民館ふれあいバスハイク「秋の安曇野散策ツアー」



晴天に恵まれ、大満足でした！

11月5日(土)毎年恒例の「ふれあいバスハイク」を開催しました。

今年の行き先は秋の安曇野へ、秋の紅葉と北アルプスの眺望をメインに企画をしました。(外様の主事は超雨男！)

当日は、曇一つ無い晴天(さすが晴男館長)となり、きれいな北アルプスと大王わさび農場のわさびを堪能、参加された皆さまは満足な一日となったのではないのでしょうか。

常盤

◆常盤地区文化祭

10月30日(日)活性化センター

ン作りに挑戦しました。5個目は亀・パンダ、猫と好きな動物にし、上出来に歓声を上げ、来年もぜひやりたいと話されていました。



おいしくできました！

◆第43回木島健康祈願祭(元日ランニング)

新年を元気にスタートし、充実した1年にするため、毎年恒例の健康ランニング、餅つき、お年玉抽選会を実施します。

・期 日 平成29年元旦(雪天決行)
・時 間 9時15分から
・場 所 木島公民館で受付

瑞穂

◆講演会「田舎も捨てたもんじゃない！」

11月12日(土)瑞穂公民館にて「田舎も捨てたもんじゃない！」

周辺において常盤地区文化祭およびNPO駅伝大会が開催されました。



優勝目指して力走です！

文化祭では多くの区民の皆さんから展示物を出していただき、更には奉仕団のバザーや保健補導員による村の保健室、クラフト体験やパトカー・消防車の試乗など、たくさん催しのおかげで盛大に開催することができました。

駅伝大会では10チームの参加をいただき、和やかな雰囲気で行われました。

◆ときわ塾

「ときわ」について学習するときわ塾ですが、今年は11月18日(金)に「常盤の大地は語る」と題して、講師に小泉の清水岩夫先生を招き、常盤について学習

い！と奥信濃から発信する」と題して講演会を開催しました。講師に全国で話題のフリーペーパー「鶴と亀」の制作者で、太田地区在住の小林直博さんをお招きし、「鶴と亀」制作に至った経緯や、『都会』ではなく『田舎』に暮し、ここから発信することへの思いについてお話しいただきました。



飯山から発信する思いが伝わりました

柳原

◆柳原学講座「柳原の神社」

10月27日(木)に柳原地区内にある小佐原諏訪社、大川神社、旭神社について、地元にお住まいの御三方を講師にお迎えして歴史やいわれ、地元の想いなどをお話しいただきました。神社について知る良い機会になりました。

しました。

常盤小学校や針湖池周辺等の地層の構造物の違いから、今では考えられない当時の様子が説明されると、参加された方からは驚きの声があがり、清水先生の興味深い話にみんな楽しんで学ぶことができ、とても有意義な時間となりました。

太田

◆太田地区文化祭

10月30日(日)太田公民館にて開催し、日頃の成果の発表や、力作が展示されました。

◆とがりっ子通学合宿

11月6日(日)～8日(火)にかけて太田公民館で開催しました。詳しくは26ページをご覧ください。

岡山

◆リンパさらさらケア、リラクゼーションヨガ体験教室

本年度は10月19日(木)から4週にわたり、新にリラクゼーションヨガも取り入れ体験教室を実施しました。

リンパさらさらケアの講師には和田令子さんをお迎えし、腰のゆがみ、足のむくみ等の改善を行い、みなさん笑顔でわいわい・がやがや楽しくやることができました。先生からリンパの部分さをわられる度に悲鳴をあげる方も、最後にはニッコリ笑顔になって、すっきりした！

◆柳原地区人権同和男女共同参画学習会

11月10日(木)に長野県地方務局飯山支局長の大滝さんを講師にお迎えして、「生き生きと暮らすために」～高齢者の人権課題について～を開催しました。

身近な問題である「高齢者への虐待」についてお話しいただきました。皆が「様」に年をとり、誰しも介護者と要介護者の立場の可能性があります。生き生きと暮らせるよう、声掛けや見守りなど地域社会で支え合うことの大切さを感じました。

◆柳原公民館女性部事業「クリスマスリース作り」



手づくりリースで、思い出に残るクリスマスになりますね

11月20日(日)に森の家の宮澤さんを講師にお迎えして、開催しました。

リースのベースになる藤蔓や

と聞こえてきました。
リラクゼーションヨガの講師には丸山沙樹さんをお迎えし、ヨガでは大切な瞑想と身体の位置を確認できることの大切さを教えていただき、みなさんリラックスした中で真剣に講師の方の話に耳を傾け実践していました。



真剣に実践しました

◆おかやま書初め会

岡山公民館では、小学生を対象として新年書初め会を開催します。小学校での書道の宿題も一緒にやりましょう。課題のない学年は、岡山公民館の課題として好きな言葉を書きましよう。

・期 日 1月3日(火)
・時 間 9時30分から12時
・場 所 岡山公民館
これからもご意見、ご要望などありましたら岡山公民館までご連絡ください。 ☎ 2010

移動図書館車ゆきつばき号巡回日程表

(平成 29 年 1 月～ 3 月)

平成 29 年 4 月以降の巡回日程等は 3 月号に掲載予定です。



	1 コース 水曜日 北原・常盤方面	2 コース 金曜日 今井・西大滝方面	3 コース 水曜日 温井・秋津方面	4 コース 金曜日 太田・富倉方面
サービスステーションへの巡回時間	北原公会堂 9:50～10:10 ↓ 柏尾公民館 10:15～10:35 ↓ 戸隠公民館 10:45～11:05 ↓ 下水沢公会堂 11:10～11:30 ↓ 小沼倉科商店前 11:35～11:55 ↓ 関沢農業生活改善センター 14:25～14:45 ↓ 神戸公民館 14:55～15:15 ↓ 福島公民館 15:20～15:40 ↓ 戸那子構造改善センター 15:50～16:10 ↓ 常盤小学校付近 16:20～16:40	今井生活改善センター 10:00～10:20 ↓ 千曲荘前 10:25～10:50 ↓ 旧戸狩セブンイレブン前 10:55～11:15 ↓ 大塚生活改善センター 11:20～11:40 ↓ 西大滝旧鈴木病院 14:20～14:40 ↓ 藤沢多目的集会所 14:45～15:05 ↓ 馬場集会所 15:10～15:30 ↓ 和水多目的センター 15:35～15:55 ↓ 岡山活性化センター 16:00～16:20	温井多目的センター 10:00～10:20 ↓ 藤野ふるさと館前 10:30～10:50 ↓ 戸狩温泉スキー場瀬木駐車場 10:55～11:15 ↓ 顔戸公会堂 11:25～11:45 ↓ 坂井多目的集会所 13:50～14:10 ↓ ふくら工房ふるさと前 14:15～14:35 ↓ 上組公民館 14:50～15:10 ↓ 深沢公会堂 15:20～15:35 ↓ 新田公会堂 15:40～15:55 ↓ 秋津中央公会堂 16:05～16:25 ↓ 中町静岡神社道路付近 16:30～16:50	J A 太田出張所前 10:00～10:20 ↓ 柳沢公会堂 10:25～10:45 ↓ 小泉集落センター 10:55～11:15 ↓ 外様活性化センター 11:25～11:45 ↓ 富倉活性化センター 14:00～14:20 ↓ 大川ふれあい交流センター 14:30～14:50 ↓ 小佐原公会堂 15:05～15:25 ↓ 笹川公民館 15:30～15:50 ↓ 南条生活改善センター 15:55～16:15 ↓ 水上団地集会所 16:20～16:40
	1月18日 2月1日、15日 3月1日、15日、29日	1月6日、20日 2月3日、17日 3月3日、17日、31日	1月11日、25日 2月 8日、22日 3月 8日、22日	1月13日、27日 2月10日、24日 3月10日、24日
巡回日	1月18日 2月1日、15日 3月1日、15日、29日	1月6日、20日 2月3日、17日 3月3日、17日、31日	1月11日、25日 2月 8日、22日 3月 8日、22日	1月13日、27日 2月10日、24日 3月10日、24日

年末年始休館等のお知らせ

いつも図書館をご利用いただき、ありがとうございます。
図書館は、12月29日(木)から1月4日(水)まで休館とさせていただきます。
新年は1月5日(木)から開館いたします。来年も市立飯山図書館をご利用くださいます

ようお願いします。
なお冬期間は、図書館正面入口が大変滑りやすく危険なため閉鎖させていただきます。正面右側のスロープ・自動ドアからの入館をお願いいたします。



冬期間は正面右側スロープから入館してください



楽しい催し、あふれる笑顔
拡大版クリスマスおはなし会

12月4日(日)、図書館3階の多目的室で拡大版「クリスマスおはなし会」を開催しました。
この日集まったのは親子合わせて130人以上。初めて図書館に来てくれた子どもたちもたくさんいました。
大きなクリスマスツリーやクリスマスの飾りつけがされた部屋で、最初の伸びる絵本は「どこまで伸びるの？」と子ども達もワクワクでした。
「べんぎんたいそう」でもしつかり盛り上がり、なぞなぞパネルシアター、大型絵本やかわいい紙芝居などを楽しみました。
最後にサンタさんが登場すると、なかには怖がっ



親子で楽しんだパネルシアター『これなあに』

てしまうお友だちもいましたが、プレゼントをもらって子ども全員でサンタさんを囲んでハイ、ポーズ！
とても賑やかな楽しい「クリスマスおはなし会」でした。参加いただいた皆さんありがとうございました。

図書館ニュース

◇ 図書館カレンダー ◇	
1/1 日	休館日 (年始)
2 月	休館日 (年始)
3 火	休館日 (年始)
4 水	休館日 (年始)
5 木	10:30～絵本とわらべうたの会
6 金	移動図書館車②今井・西大滝
7 土	
8 日	10:30～ブックスタート
9 月	休館日
10 火	休館日 (祝日振替)
11 水	移動図書館車③温井・秋津
12 木	10:30～絵本とわらべうたの会
13 金	移動図書館車④太田・富倉
14 土	
15 日	10:30～おはなしひろば
16 月	休館日
17 火	
18 水	移動図書館車①北原・常盤
19 木	10:30～絵本とわらべうたの会
20 金	移動図書館車②今井・西大滝
21 土	
22 日	10:30～おはなしひろば
23 月	休館日
24 火	
25 水	移動図書館車③温井・秋津
26 木	10:30～絵本とわらべうたの会
27 金	移動図書館車④太田・富倉
28 土	
29 日	10:30～おはなしひろば
30 月	休館日
31 火	

開館時間と休館日
【開館時間】火～金 9:30～18:00
土・日 9:30～17:00
【定 休 日】月曜・祝祭日・年末年始

【市立飯山図書館 ☎ 62-1118】

旬の本・話題の本・意外な本 らいぶらりブックレビュー



寒い季節になり、みなさん体が固まっていますか？そこでおすすめなのが「ヨガ」です。
この本では、ヨガの基本的な考え方と、自宅でできるやさしいメソッドを写真で紹介してくれます。この冬は本を捲りながら、ゆったりばかりリラックスしてみませんか？

わたしの「おすすめ本」 紹介します。



瑞穂地区 芦沢 利夫 さん

皇后陛下傘寿記念
皇后さまとご養蚕

図書館は週2回は行く。
自分の棚に蔵書が増えても再読することは少ない。
図書館は大いに利用することだ。
リクエストすれば買ってもらえることもある。
図書館の蔵書でも一度も貸出されない本もあるらしい。
新刊で、とても気になる一冊を見つけた。

「皇后陛下傘寿記念 皇后さまとご養蚕」
皇后陛下の実益と趣味であり、最良の専門家職人の協力で、皇居内で桑草木染の茜刈安の栽培をして、日本一の絹布を織り小物を作成、来日の賓客に差し上げている。孫の誕生では産着を作り利用している。天皇陛下のお助けもあるご様子だ。
日本の改良種良品種の小石丸、天蚕も飼育しておられる。
天蚕は今でも日本の各地にあり私の住む柏尾の山にも春散策すると足下に抜け殻の緑色の蚕が落ちていてはつとさせられる。
飯山で飼育している話は聞かない。
この皇后陛下の本を参考に趣味で飼育すればとてもおもしろいと思われる。

新着図書案内

趣味・実用	よみもの	大活字	郷土	文庫	流鶯
お話を子どもに 逆境からの仕事学 いま観るべきお寺と神社 介護殺人 こどものみかた春夏秋冬 雪と氷の図鑑 「筋肉」「骨」「歯」「認知症」の最新対策 うつかな？と思ったら男性更年期を疑いなさい サラリーマンのための退活読本 おばあやまが編みたいほつこり和むあみぐるみ 福々ちりめん動物 登記子ばあばの70年つくり続けてきた私の味 一度は食べたい！隠れ愛されスイーツ珠玉の妻スベシレシピ100 新・十二支図100選 世界のきらめくイルミネーション スポめし はじめての短歌	天子蒙塵 第1巻 闇の平蔵 決戦！桶狭間 みやこさわぎ 幸せのブチ 脇坂副署長の長い一日 メビウス1974 セイレーンの懺悔 あおなり道場始末 リーチ先生 恋のゴンドラ	大活字 陰翳礼讃・吉野葛 包帯クラブ 1・2 小さな貴婦人 1・2・3	郷土 信濃の甲冑と刀剣	文庫 武士の職分 流鶯	
松岡 享子 姜 尚 中 榎 野 修 柴 田 愛 子 武 田 康 男 堀 江 重 郎 日 経 ロ 社 ブ ティ ッ ク 社 定 森 朗 子 鈴 木 登 紀 子 松 本 由 紀 子 全 国 水 墨 画 美 術 協 会 グ ラ フ ィ ッ ク 社 編 集 部	浅 田 次 郎 逢 坂 剛 沖 方 丁 西 條 奈 加 朱 川 湊 人 真 保 裕 一 堂 場 瞬 一 中 山 七 里 葉 室 麟 原 田 マ 八 東 野 圭 吾	谷 崎 潤 一 郎 天 童 荒 太 吉 行 理 恵 三 浦 一 郎			佐 伯 泰 英 上 田 秀 人